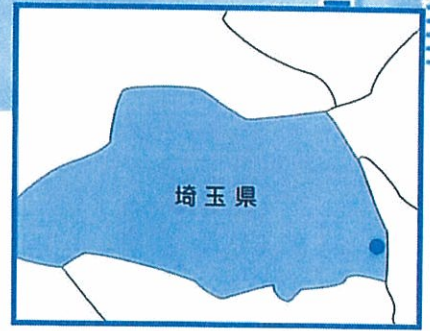




優良事例 住宅防火部門



三郷市消防団

(埼玉県三郷市)

埼玉県三郷市幸房1155

TEL : 048-952-1215

FAX : 048-952-5568

担当者 : 野本 浩

E-mail : shobo@city.misato.lg.jp

住宅火災等から 高齢者を守るために

～防火訪問による防火普及活動～



▲ 手作りパンフレット



▲ パンフレット説明



事例の内容

<経緯>

近年、急速な高齢化社会の進展に伴い、全国的に住宅火災による高齢者の死傷者数が増加している。当市においても例外ではなく、過去10年を遡ってみると、高齢者といわれる65歳以上の人口割合は、平成9年4月1日で7.0%、平成19年4月1日現在では15.5%と倍以上の増加を辿っている。従来の火災予防活動だけでは、今後も益々高齢者の被害の増加が懸念されるため、平成17年度から新規事業として、女性消防団員を中心とした高齢者宅の住宅防火訪問を実施することとした。

<内容>

1. 事業までの準備

高齢者宅を訪問するにあたっては、高齢者と接する機会が多い民生委員の協力が不可欠であり、市役所担当部署から民生委員の協力を得るための手順等を相談した。

また、個人情報を取り扱う関係から、個人情報保護担当部署の指導や助言をいただき必要な手続きを行った。

2. 民生委員の協力依頼

三郷市民生委員会長宅を訪問し、防火訪問の趣旨を説明し理解を求めるとともに、市内8地区ある地区会の民生委員へ消防団事務担当職員及び女性団員が出向き同様の趣旨説明と必要性を訴え協力依頼を行った。

3. 団員教育

訪問するうえで火災予防等に必要な着眼点を列記した研修資料を作成し、電気器具やガス器具等を用いて基礎的研修を実施した。また、個人情報を取り扱うための研修も同様に行った。

4. 訪問日の設定

それぞれの地区を担当している民生委員へ事前に連絡し、担当する高齢者数を確認するとともに訪問予定日を決定する。

5. 訪問実施内容

女性消防団員2名と地域を担当する男性消防団員が一組になり、一人暮らしの高齢者を中心に、民生委員と共に訪問する。内容は、火気の取扱い状況の確認、消火器の有無の確認や取扱いの指導、電気器具の使用の確認、住宅用火災警報器普及推進を行う。更に室内や屋外の危険箇所等の有無を確認し、団員で改善できるものがあれば改善するなどのサービスも実施している。また、民生委員の方に対しても地震や風水害時の備えや避難場所を確認することと市民へ周知するよう指導した。訪問後は、災害時要援護者データとして活用するため、調査票を作成し保管している。



優良事例 住宅防火部門



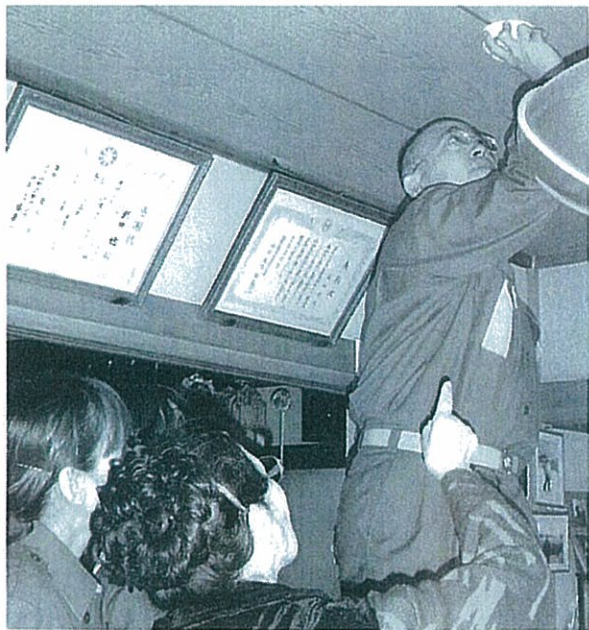
苦労した点

意外に高齢者は火災予防に対する意識が高く、火気の取扱いを極力避ける傾向にある。しかし、かえって家電製品に頼りすぎて、タコ足配線となっている場合が圧倒的に多い。そのため、消費電力を確認しながら許容量を超えないようにコンセントプラグを組替えるなどの措置をとるが、家電が多すぎて組替えができない場合がある。その場合は、高齢者に対して同時に使用しないよう注意を喚起しているが、明らかにコンセントを増設する必要がある場合の費用や器具の不具合による修理費がかかる時もあるので、注意する時は心苦しい。

また、住宅用火災警報器（以下「住警器」という。）の設置義務化による住警器の取り付けを指導する時も同様である。



▲ 住警器の説明



▲ 住警器取付け



特徴

1. 火災予防運動期間中に限らず通年実施しており、平成17年6月開始以来平成19年8月末現在の実施回数は、延べ239回、延べ実施世帯数は760世帯となる。
2. 平成18年度から三郷市防火安全協会より、一人暮らし高齢者のために200個の住警器の寄贈があり、防火訪問の際に団員が取り付け、高齢者から大変喜ばれている。
3. 防火訪問は、女性団員とそれぞれの地域を担当している男性団員がペアになり、火災予防のみならず災害時要援護者となる高齢者の把握に努め、災害時には逸早く避難誘導等ができるよう情報収集を行っている。
4. 民生委員と共に高齢者宅を訪問するため、高齢者が安心して訪問を受け入れてくれる。また、民生委員の方も一緒に点検箇所を見ているため、民生委員活動にも役立っている。
5. 文字やイラストを大きく見やすくした手作り防火パンフレットを作成し、又団員一人ひとりが高齢者の安全を祈りながら心をこめて織り上げたハッピーの折り紙をお守り代わりに持参している。
6. 訪問時は、高齢者に対し注意喚起だけでなく、たこ足配線の組替えやコンセントの清掃等、改善できるものがあれば改善するなどのサービスを積極的に行っている。



▲ ガス器具の点検

その他

団体概要

昭和32年10月に三郷村消防団として発足し、平成19年4月1日現在で1本部6分団25班で組織され、CD-1消防ポンプ車8台、B-2級小型ポンプ積載車17台を運用し、消防団員数334名（内女性団員数11名）で活動している。

女性消防団員は、平成12年10月に採用し、市の花「サツキ」の英記による愛称、女性消防隊「アザレア」として発足した。

実施期間

平成17年～

